



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

# THE OSAKA CENTENNIAL

C/O KITAMURA BUSINESS CONSULTANTS OFFICE  
 503 Shinsuibashi Urbanite  
 1-5-12 Nishi-Shinsuibashi Chuou-ku  
 OSAKA 542 JAPAN

DECEMBER 1995, No. 6  
 The Service Club to the YMCA  
 Chartered September 25, 1982

MOTTO (1995~1996)

- I P "Youth-Our Heritage-Our commitment" 「ユース-我らの財産-我らの誓い」  
 A P "Y'sdom working with YMCA. Y'sdom working with Youth" 「ひとつとなって青年とYMCAへ」  
 R D 「共に生きる喜びを確信しよう」  
 D G 「今、ワイズの原点を見つめよう」  
 C P 「ひとりひとりを大切に！」 "Valuing each and every person"

○月間強調テーマ: 「ワイズ・スピリッツ EMC-C」 ☆ A MERRY CHRISTMAS ☆

## = 12月の聖句 =

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」

(ルカによる福音書 2章 10~12節)

## 《今月の聖句によせて》

今年もまもなくクリスマスを迎える。12月25日がイエスの誕生日として、教会の祝日とされるようになったのは、4世紀ごろからで、冬至に当る日をイエス・キリストの誕生日に転用したものといわれる。今日という日がいつであれ、大切なのは、「ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった」ということである。

(聖句撰・解説: 田中 櫻二)

## = 12月お誕生の方 =

Happy Birthday to following people .....

黒田君 2日 堀君 2日  
 上月君 13日 中村君 26日

## === 12月第1例会 ===

(なかのしまクラブ合同クリスマス家族例会)

日時: 1995年12月20日(水) 6:30 ~ 8:30 p.m.  
 場所: 大阪グランドホテル

- 《第1部》 司会: 藤原 正巳君
1. 開 会 点 鐘 柴田 健会長
  2. ワイズソング 同
  3. 聖 句 朗 読 黒田 巖之君
  4. 祈 禱 黒田 巖之君
  5. ゲ ス ト 紹 介 柴田 健会長

- 《第2部》 司会進行: 藤原 正巳君  
 補佐: 秋月 利英君, 佐藤 勝雄君
1. 日々の糧及び黙 禱 同
  2. 晩 餐・懇 談 同
  3. "みんなで歌おうクリスマス" 同  
 ①パート練習 ②合唱
  4. プレゼント交換 (贈: 所 健 君) 同
  5. オークション (贈: 船 野 君) 同
  6. ビンゴゲーム 同
  7. お 誕 生 日 祝 い 同
  8. ニコニコ献金 ドライバー
  9. 役員会・委員会報告・YMCAニュース
  10. 閉 会 点 鐘 柴田 健会長
- = (本例会で全員の写真撮影を行います) =

11月在籍者	11月 出席者		11月出席率	B F ポイント
29名			44.8 %	11月分切手 550 gr.
広義会員	メン	第1例 12名	(11ヶ月分)	(2,200 pts)
0名	メネット	5名	前月出席率	現金 500円
合計	コメット	0名	修正 - %	本年累計
29名	ビジター	2名		切手 2,220 gr.
	ゲスト	1名		(8,880 pts)
	合 計	20名		現金 10,920円

## 歳入歳出のワイルドクラブ 役員

会 長: 柴田 健  
 副会長: 黒田 巖之  
 " : 佐藤 勝雄  
 書 記: 栗山 佳三  
 会 計: 秋月 利英  
 " : 津田葉清政



(久しぶりの秋月君の司会で盛り上がる)

## = 11月第1例会報告 =

[11月15日(水) 6:30p.m.]

山田 孝彦

11月は「BF・EF強調月」にちなんで「Y'sのファンについて考える」を主題に進行した。

食前感謝の後スープが配られるまでの空白時間を利用して、本日のゲスト柏原夫妻(西クラブ)から中西部、阪和部合同の「ワイズ新年会(1月14日)」の案内、スペシャルオリンピックス(後記参照)エイドのクリスマスCD販売のアピールが行われた。

主題によるスピーチは先ず長瀬BF委員長。本年度より大幅に変わった切手の収集方法について説明があり、それにしても10キロ単位でまとめるなどということ、1クラブの収集力としては非現実的なことだがと問題提起。部単位でまとめるとか、複数クラブで協力するとかの方法を検討することを今後の課題として残した。ゲストの柏原氏がアジア地区のBF主任である立場から、BF切手収集は国際的な事業であり、日本だけの都合で効率が悪いと言って中止することは出来ないという補足があり、当面は今までどおりせせと収集することを確認した。

続いて、その他のワイズのファン事業について鈴木謙介君から懇切な解説がなされた。ASF・TOF・BF・EF等々、それぞれの事業の意義、歴史的経過から現況まで、人名・数字を引いての話は、まさにワイズの生き字引ならではの話であった。「センテニアルもニコニコだけに頼るのではなく、独自のファン造りの方法を開発して、それをもとにもっと積極的にワイズ活動を展開すべきである」と、大先輩からハッパを掛けられた思いの例会であった。

\*\*\*

◎12月第1例会当番:(第4班)

田中君, 谷川君, 隅田君, 津田葉君, 森君,  
上月君: 会場の受付・準備・後片付け等よろしく。

[注記] スペシャルオリンピックスについて

知的ハンディを持つ人たちにスポーツを楽しんでもらうことが第1の目的です。これまで知的ハンディを持つ人達には自分の持つ力を出来る限り発揮する機会は十分与えられなかった。適切な助言指導と励まし、勇気づけがあれば、かなりのレベルまで運動種目を習得し、楽しむことが出来ます。肉体的・情緒的・社会的・精神的に多くの恩恵を受けることも出来ます。この考えに基づきアスリートと呼ばれる競技参加者とボランティアコーチが共にトレーニングに取り組み、競技会に参加します。

1968年アメリカで組織化されたこのオリンピックは今では世界に広がって、4年に1度世界大会が開かれています。日本では1993年に熊本で発足し、94年には「日本」が組織されました。この輪が地方に広がりつつあるなかでこの度「大阪」にも組織が出来、トレーニングが開始されました。

「問い合わせ先」

スペシャル・オリンピックス大阪事務局  
〒562 箕面市石丸3-26-W801  
TEL & FAX 0727-29-1500

## = 11月第2例会報告 =

(11月22日(水) 6:30p.m.)

- 12月クリスマス例会(12/20)の件: 秋月実行委員長より役割等説明。プログラムは別掲の通り。当日のニコニコ献金は例年通りYMCAクリスマス献金に充てる。(会費等は別の印刷物を参照願います)
- 11月第1例会(1/17)の件: IBC・YEPP・STEP強調月間にふさわしいものにする。会長より趣旨説明あり
- 大阪YMCA国際ファミリークリスマス:(12/15) 担当: 佐藤副会長, 笹江連絡主事。入場料: ¥1,000 サンタクローズは秋月君。多数参加を会長が要請。
- 当クラブ次期役員選考委員会設定の件: 承認 同上委員会開催: 12月第2例会(12/27)にて。次期役員案決定: 1月第2例会(1/24)にて。次期役員案承認: 2月第1例会(2/21)にて。なお、上記委員会は現三役、幹事にて構成する。
- 1996中西部・阪和部合同ワイズ新年祝会(1/14): 多数出席を会長より要請あり。(別掲参照)
- 映画「愛の黙示録」:(笹江連絡主事より) 12/24/95(日), 1/6/96(土)於 森の宮ピロティホール YMCAより前売券協力依頼(純 ¥1,500, 知 ¥1,800)
- 95/96大阪YMCA国際・社会奉仕センター支援依頼の件:(笹江氏より)Yサ委員・会計にて検討する。

= 12月第2例会: 12月27日(水) 6:30~8:30p.m. =  
於: 大阪グランドホテル

## エルサレム Y M C A を たづねて

鈴木 謙介

聖地旅行の1日、主都エルサレムに、かねて耳にしていた国際 Y M C A をたづねてみました。ダビデ王街の一角に聳え立つ素晴らしいタワーを中心にした美しい建物だった。総主事 Mike Bussey 氏が恰度在室しておられ、彼はミネソタ・セントポール Y M C A 在職中から20年以上もワイズメンだった由、P. I. P. ハリー・カミングスの名や日本 Y M C A 同盟総主事宮崎幸雄さんの名が出て急に親しさが増した。共通の友人を話題にするのは心地良いものだ。

さて残念ながら、エルサレムには十数年前にワイズメンは消滅していた。復興する日の来らんことを望んでおいた。

この Y M C A は実に長い複雑な歴史を辿ったらしい。創立は1878年で宗教書を販売する小さい店で会員40名でスタートした。初代会長がジョージ・ウィリアムスだった。1914年には会員200名にも達したが、第一次世界大戦でトルコ当局によって閉鎖させられた。戦後イスラエルは英国委任統治領となって、1924年クリスマスに米国人慈善家ジャービーと言う人の100万ドルの寄付とアメリカ、カナダ、英国の Y M C A とマンチェスターのユダヤ人らの寄附等によって1928年現在の建物が献堂され、当時世界各国に大きなニュースとして伝えられた。中心タワーは152尺塔屋の35ヶのキャリオン鐘は祝日にエルサレムの町に鳴りひびくと言う。40と12の2つの数字が建物施設にとり入れてあるのは意義深い。

現在この Y M C A は U. S. Y M C A の1ブランチと言う性格となっていて、管理やプログラムはアメリカ Y M C A 方式である。レストラン、ホテル、体育館、プール、貸会議室、幼稚園、そしてガリラヤ湖畔にリゾートハウスや会議場を有している。

職員の態度も友好的、このレストランの食事はアメリカのどこかの Y M C A の食事と同じく親しみのある低廉さはよかった。会員の数は3,000位ときいたが、色々の種類の会員がある模様だった。日本ではこの地の Y M C A は余り知られていないので、この機会に紹介しておきます。

The Jerusalem International YMCA  
26 King David St. P.O.Box 294  
Tel: 02-2571111, Fax: 02-235192  
91002 Jerusalem, Israel

\*\*\* メリー・クリスマス \*\*\*



お年玉年賀はがき当選切手を集めよう

C S 事業委員 山田 孝彦

年賀状を書く時期になりましたが、準備はいかがですか？

今年、いや来年もワイズ恒例のお年玉付き年賀はがきの当選切手シート(4等)を集めましょう。抽選は1月15日ですが、知人友人に送る年賀状に一言書き添えて協力依頼すれば、それだけ多く集まるといふものです。とにかく、「4等当選切手シート、または当選はがきの下部2cmを切り取ったもの」を1枚でも多く集めて下さい。

なお、昨年以前のものでもポイントになりますから、引き出しに眠っているものがないか探してみして下さい。

この資金は A S F の資金と共に国際・国内のコミュニティサービス事業を支援するために生かされます。

[前年度の一例]

- \* ベトナム Y M C A 復興事業支援
- \* ルワンダ難民救済復興事業
- \* 阪神大震災義援金
- \* ミニ平和博物館関連事業(東京ひがし)
- \* ワイワイ雪上キャンプ支援(横浜ノース)
- \* ネパール学校建設支援(呉)・・・など

《関西ののちの電話

バザール(に協力)

津田 葉 清政

薄曇りの11月3日午前10時、十三元今里にある博愛社の中の聖贖主教会周辺は、10時30分から始まるバザールを待つ人で賑わい出した。教会の中ではうどん、カレー等、模擬店と寄贈品の販売、前庭にも焼き鳥、焼きそば、たこ焼き、フランクフルトといった屋台(?)も並び、開店前から、売買交渉にかかる人も出て、開店と同時に会場が埋め尽くされるほどの盛況ぶり。その後、2時半の抽選会を経て閉店時まで会場内では身動きが取りにくい状態で、混雑が続いた。

今年は、阪神大震災の影響もあってか、例年になく人出も多く、売上も例年を大幅に上回り、後日売り上げも含め、純益206万円を上げることが出来ました。センチニアルクラブにおいては、ロッタリー券(抽選券)の購入、当日の販売奉仕に協力して、Y'sに於けるC S活動の一端を担うことが出来ました。当日の参加協力者、福永、山田、三浦、隅田、津田葉各メン及び柴田、隅田両メネット。後片付けの時間まで大変御苦勞様でした。

## 「ちょっと一言」

会長 柴田 健

皆さんお変わりございませんか。光陰矢の如しとはよく言ったもので、もう師走の候となり、何かとあわただしい今日この頃です。

私も7月に会長に就任し、おっかなびっくりでやってきましたが、早いものでもう半年になります。

幸い、副会長、書記、会計、各委員の皆様、日本区名誉理事の鈴木様を始め、会長経験者、諸先輩のしっかりしたサポートのおかげでなんとかやってまいりました。

途中副会長の黒田様が病にて倒れられ、片肺飛行で飛んでおりましたが、御病氣も回復され一安心というところです。

家内もメネット会長をよちよち歩きでやっております。これも皆ワイズの皆様の暖かいご支援の賜と感謝いたしております。

ところで、私が公約いたしました3つのテーマ

1. 阪神大震災により被害を受けた神戸YMCAの復興への協力。2. 女性クラブ設立に協力。3. クラブの活性化。をかかげ、会長標語としては「ひとりびとりを大切に！」をスローガンとしてまいりましたが、公約の1と2はなんとか皆様のお力で、実現されたものや、実現間近なものもございますが、3のクラブの活性化が、課題の一つです。

と言いますのも、会員の方々のクラブ例会への出席率が減少気味であるということです。

クラブ会員の方々は皆お仕事を持たれ、多忙な方々ばかりなので、やむをえない御事情もよく解かるのですが、チャーターの時の熱意を忘れずに、皆で、わいわい、がやがや、「喧喧譁譁(ケンカカガカ)」とまでゆかないまでも、皆で楽しくやろうではありませんか。

せっかくのクラブ例会ですから、とりあえずは出席され親交を暖め合おうではありませんか。

## 「なかのしま」

11月準備例会報告

川木 秀子

11月の「なかのしま」準備例会は、先月に続いてメンバーだけで行われました。

出席者は、杉浦、戸田、本間、松下、山地、川木の6名でした。戸田さんは少し遅れ、私達は「仕事が忙しいのだろうか？」と話し合っていました。駆け込みで、食事にも間に合い、私達はホットし、それから討論に熱が入り、以下のような決定を見ることができました。

1. 杉浦さん作成の「お誘い号」を持って、各人が「メンバー獲得に努力する」こと。

2. 今後の活動スケジュール：

12/20 クリスマス例会（センテニアルと合同）

1/10 ミャンマー、ベトナムのスタディーツアーの報告会

2/14 センテニアルの各メンにも出席していただく。

3/13 センテニアルの各メンにも出席していただく。

3. パナーのシンボル花は「なかのしま」にちなんでバラに決定しました。デザインは、山地さん、戸田さんをお願いすることになりました。

4. YMCA国際ファミリークリスマス（12/15）の概要：

「なかのしま」の役割— チケットのもぎり、クローク、食事の時の雑用など

「ボランティア活動報告」— 「なかのしま」からは杉浦さんに報告していただくことになりました。

12月15日は他の例会とも重なっているようですが、できるだけ参加しましょう。また、「新しい出会いが待っていますよ」

—大阪YMCA—

### 《 国際ファミリークリスマス 》

日時：1995年12月15日（金）6:15～8:15 p.m.

場所：大阪YMCA会館2階ホール

参加費：¥1,000（小学生未満無料）

持ち物：¥500程度のプレゼントをひとつ

¥500程度の食べ物（みんなですぐに食べら

れて、楽しくておいしいもの……

eg. ココア、ヨーグルト、チーズ、お菓子 etc）

主催：YMCA国際・社会奉仕センター（☎06-441-5598）

〔我々の秋月君がサントクローズで活躍されます〕

### = B F 1 1 月分報告 =

（BFポイントは第1面に掲載）

◎切手・現金提供者：（継続、50名）

秋月、栗山、柴田、杉浦、鈴木、隅田、  
田中、津田葉、長瀬、三浦、山田、山村  
以上 12名

◇コメント：BFの制度が変わりつつありますが、これからも良い方法を探しながら、基本の姿勢を皆で守って行きましょう。

（BF 長瀬）

## 大阪センテニアル クリスマス例会のご案内

とき	平成7年12月20日(水)	午後6時30分から
ところ	大阪グランドホテル	
会費	男性	6千円
	女性	5千円
	コメント	中学生以上 5千円 (小学生以下 無料)

### お楽しみプログラムから

#### ☆《みんなで歌おうクリスマス》

ビヤパーティでは輪唱を楽しみましたが、今回は全員参画で本格的混声四部合唱でクリスマスソング「きよしこの夜」、「諸人こぞりて」の2曲に挑戦いたします。福永マエストロ以下強力な？スタッフがお待ちしております。



秋月サンタはありません

#### ☆《クリスマスプレゼント交換》

各自1,000円程度のプレゼントをご用意下さい。



#### ☆《ファンド充実オークション》

当クラブのファンド充実のため、今年もオークションを行います。

「買って嬉しい品物」を数多く当日ご持参、ご寄付下さるようお願いいたします。お値打ち品を出来るだけたくさん集めて、賑やかにまいりたいと存じます。ご協力をお願いします。(品物には出品者名と参考市価をお付け下さい。)

去年は余りにも安過ぎたと反省いたしております。ファンド充実のため、今年はもうひと声頑張って声をかけて下さい。

#### ☆《恒例・お楽しみビンゴ大会》

グランドホテルご協力による恒例ビンゴ大会です。スイートルームで初夢を見るのは誰か。豪華な景品を持って帰るのは誰か。チャンスは平等に全員にあります。

日時： 1995年12月 2日 (土) 2:30~4:30 p.m.

場所： 大阪YMCA会館9階

議題： 1. 96~97年度 中西部役員選出の件  
 監事は島平雅生氏(西)(直前部長)  
 (次期部長は今村一之氏)

2. 96~97年度 中西部事業主査選出の件
- |           |           |
|-----------|-----------|
| Yサ・ASF    | 千里クラブから   |
| I BC・YEEP | 豊中 "      |
| C S・TOF   | セントラル "   |
| B F・E F   | センテナリアル " |
| EMC       | 高槻 "      |
| メネット      | 土佐堀 "     |
| 物品        | 茨木 "      |
| T C       | 枚方 "      |

(各担当者を次回評議会(2/10)までに決める事)

3. 97~98年度 中西部部長選出の件(次々期)  
 従来の慣例から豊中クラブより選出。

4. 中西部合同新年会の件  
 中西部から約 150名の参加を希望。

5. その他

- (1) スペシャル・オリムピクス支援基金として、CD("Jazz to the World")を斡旋(西クラブ)
- (2) 部長の各クラブ訪問時期は元来年2回が現在1回である。検討する。

報告 1. 日本区役員会報告

- (1) カナダ国際大会ユースコンボケーション：日本より正式代表1名(出来れば4~5名)送りたい。
- (2) C Sについて：  
 C S資金を利用したいとき12月末までに申し込むこと。
- (3) 次期日本区役員会は1/14、次期会長研修会は4/28, 29、いずれも東京にて行う。後者には次期クラブ役員の出席も認められる。(但し補助なし)
- (4) 日本区分割の今後の手順について：目下代議員が投票中(12/28締切)。現在のところ東西分割は1997年7月の予定
- (5) 第14回日韓ワイズメンズ会議：米年は2/10, 11 名古屋で行われる予定。韓国より30名位来る模様。日本も30名位出席希望。(会場調整中)
- (6) 1月1日付け半年報について：必ず提出されたい旨要請あり。
- (7) 中西部会の提案事項の結果について：  
 イ. 新入会員の3回連続出席について：連続出席の規定は日本区定款にはないので、クラブ規約にあれば改正してもよい。 /

(1) 阪神大震災被災者のために

「チャリティ陶芸即売会」

韓国女流陶芸家 金斗先 陶芸展

○日時： 12月 14日(木) ~ 20日(水)

○会場： 大阪YMCA会館1階ロビー

\*青磁のコーヒーカップや水差し、花瓶など

(2) 国際ファミリークリスマス

○日時： 12月 15日(金) 午後6時15分から

○会場： 大阪YMCAホール

\*ハンドベル演奏、ポットラック・パーティ

(3) 大阪YMCAクリスマス献金のお願ひ

大阪YMCAでは、アジア地域住民の自立、難民救済、留学生支援のほか、身障者への援助活動、震災復興活動のために「クリスマス献金」のお願ひの募金をしています。皆様のご支援をお願いします。

\*前西宮YMCA館長山口元著書「西宮YMCA救援活動-はらたち日記」(現在キリスト新聞連載中)の小冊子ができました。希望者は実費販売します。奉仕センターまでお問い合わせ下さい。

③ ミャンマーYMCA支援

縫製指導に山地和家子さんと三宅玲子さんが、去る11月26日より12月 7日までヤンゴンで指導にあたりました。

来年2月と5月にも2週間の縫製指導が行われます。

女性の自立のため、職能訓練の一環として人気があります。

(真 嶋 克 成)

ロ. 日本区大会の表彰について：

今期表彰については、理事の節約の方針に基き、表彰状と名前を呼ぶだけにする。

ハ. 核実験反対のアピール：

横浜宣言中の一項に基きフランスだけにする模様。

2. 事業主査報告： (省略)

3. 各クラブ会長報告： "

4. YMCAニュース： "

5. 中西部会報告：収支残額 130円。(詳細は中西部報に掲載予定)

6. その他：

京滋部は米年度より京都と滋賀に2分される。名前は検討中。

韓国は4区を6区になる。(真:嶽)

「YMC A国際協力の集い '95」に参加して

杉浦 眞喜子

11月10日午後6時半より、大阪YMC A会館で「国際協力の集い '95」がもたれました。今年はいこれまでの海外からのゲストのお話を聴くというのではなく、「日本の中の国際化—内なる国際化—」に焦点を当てたプログラム。二人の講師、神戸大教授のロニー・アレキサンダーさんと弁護士の丹羽雅雄さんがそれぞれの立場から発題をされ、その後フロアからの質問を受けるかたちで話し合いが進められました。

アレキサンダー教授は、外国人の立場から、日本人は「日本社会には日本人しかいないという“思いこみ”で話をする」という鋭い指摘。そして私たちの生活の中で、この生活のウラに“世界”があることをしっかり認識することの大切さを教えられ、うんうん！とうなづくことばかりでした。

一方丹羽さんのお話は、日本の社会の中で外国人の人権がいかに守られていないか、という視点からのもの。具体的な事例を上げながらのお話は大変興味深いものでした。日本の法律の中では、外国人は「登録」し、「管理」する対象であるということ、日本国憲法もその点では不備であるということ、ポツダム宣言が日本に問うたものが何であったのか？ という事など、これまで知らなかったことばかりで、私たちは目の開かれる思いでした。

YMC Aの国際協力委員会のメンバーでもある私は、義理半分？で参加してみたのですが、終わった後は参加してよかったと思い、1時間45分という予定時間がほんとうに短く感じられました。そして最後に今回の企画委員の一人長尾ひろみさんが「30年前のアメリカは、今の日本と同じようにマイノリティーが無視され差別される国だった、それをアメリカの人々が少しずつ変えて来た。だから日本の私たちも・・・」と話された締めくくりの言葉が印象的で大きな励ましにもなりました。

このプログラムはこれからも継続していこうということになっています。こういう地味なしかし大切なことをしっかり踏まえた会合を持てるというのがYMC Aのよさなのではないでしょうか？

次回はぜひあなたも参加なさいませんか？

◎95/96年度日本区強調月間アピール

12月 ワイズ・スピリッツ EMC-C

RSD 本島 紀之 (総幹事)

あなたのクラブ例会は楽しいですか、親睦を深めていますか。アクションを起こして見てください。

沢山の人の参加を得て、クリスマスを契機に特別例会を開いてみては。当然、時間厳守です。



雑 感

福永 滋子

“メネットだより”の順番が余りにも早く回って来て、とまどって居ります。今年は地震に始まり、オームの事件やら色々騒がしいことでしたが、もう一年も終りに近づき、特に月日の経つのが早く感じられ驚いて居ります。地震により被害を受けられ、まだまだ仮りの生活をなさっている方々が多くいらっしゃることは胸が痛みます。一日も早く元通りの生活にお帰りになる事が出来ますよう祈るばかりでございます。

私達の属する大阪教会も半壊近い被害を受けましたが、復興が許され、10月より聖堂で礼拝を献げる事が出来て感謝です。

先月は鈴木メネットの便りを、なるほど、なるほどと楽しく読ませて頂きました。例会に出席する事は世間の狭い私には、ゲストの方の色々なお話をお聞きしたり、メン、メネットの皆様とのお交わりも出来て楽しいものです。今まで例会に出られたことのないメネットさんも、クリスマス祝会にはぜひ御出席になり御主人さま、コメットさんと一緒に楽しいひとときをお過ごし下さいますようお願い致します。

話は変わりますが、ひとつお願いがございます。この三年程、病院でボランティアのご奉仕をさせて頂いておりますが、看護婦さんが患者さんのおしりなどを拭くのに使う使い捨ての布を集めております。そこでもし御協力下さいますなら、洗濯した古い綿布、ゆかた、タオル、シーツ、Tシャツなどをお捨てなる前に御提供いただければ幸いです。そのままか、もしくは約20cm角位に切って下さって、例会の時にお持ち下さいませ。勝手なお願いですが、よろしく願いいたします。

★ ☆ A MERRY CHRISTMAS ☆ MELE KALIKIMAKA ☆ 恭賀聖誕 ☆ クリスマスおめでとう ☆ ☺

## ◆◆◆ クラブ・ソング ◆◆◆

Once more we stand, new zeal our hearts imbuing;  
We raise our hand, Our service pledge renewing,  
Ne'er to deny our motto's claim,  
Y's Men in fact as well as name,  
Always our objects to pursue,  
We consecrate ourselves anew.

うたえば ころろひとつに  
ともがき ひろがりゆきて  
とおきも ちかきもみな  
ささげて 立つやワイズメン  
さかえと ほまれゆたか  
まことは 胸にあふれん

〔お知らせ〕 -----

1996 中西部・阪和部 合同  
ワイズ新年祝会

日時： 1996年1月14日(日) 1:00~4:00 p.m.  
場所： 大阪YMCA会館 2階ホール  
会費： 7,000円(メン・メネット共)  
出演： 京都久御山町  
琴城流大正琴のみなさん 他

・お年玉プレゼント：  
メネット及び女性会員の皆様へ  
着物、民族衣装で参加していただいた方には  
お年玉をプレゼントします。

ホストクラブ：大阪西クラブ  
大阪サザンスカイクラブ

## ☺ニコニコ・メッセージ☺

- 漸く身体も動くようになり、週3回事務所に出ることが苦にならなくなりましたこと感謝！！  
長瀬さん、柏原さん、鈴木さん、お話有難うございました。・・・秋月利英
- BFの整理は大変ですが、価格低迷に気を落さず、BFの精神を生かして下さい。・・・栗山佳三
- Y'sにおけるFundの変遷について、またFundの作り方について良くわかりました。有難うございました。・・・笹江良樹
- BF担当の方、ご苦労さまです。BF・EF勉強させていただきました。・・・佐藤勝雄
- 本日は、寒い日にもかかわらず、大阪西クラブから柏原吉命様、佳子様ようこそお越し頂きました。また、BFについて長瀬様、Y'sファンについて鈴木様、スピーチ有難うございました。今夜も楽しい例会でした。感謝。・・・柴田 健・暢子
- 無から有を生み出す切手集め。ワイズの象徴として続けたいですね。長瀬さん、BF主任ごころう様。これからもよろしく！・・・杉浦眞喜子
- BFの事を聞き、長い間に度々集め方が変わり、メネットの仕事として切手切りを楽しんでいた者としては、迷う事が多く困りましたが、何はともあれ、切手を集めてクラブ奉仕の一部にと考へて居ります。・・・鈴木美藤
- 今日のファンについてのお話で「BFは無から有へ」の大切さがよくわかりました。がんばって切手を集めたいと思います。・・・隅田恵子
- BF・EFについて学ぶ機会が与えられ感謝。・・・田中穰二

- 大切なファン、何か新しい方法で大きく集められると良いですね。・・・津田葉清政
- ゲストの柏原様、色々とお話していただき有難うございました。・・・長瀬由香子
- 鈴木氏のファンについてのお話、西クラブの柏原氏と長瀬さんのBFについてのお話よく分かりました。こうしたお話を聞きながらY'sへの理解も深まる事でしょう。感謝。・・・福永滋子
- 皆で知恵をしばって、ファン作りにも励みましょう。・・・三浦直之
- わが所属する合唱団(クローバークラブ)として広島に向き、原爆記念碑の前で鎮魂曲を献じ、(地元朝日新聞に写真入りで大きく報じられた)爆心地爆心地の「流れ川教会」で讚美礼拝を行いました。戦後50年の年により記念となりました。感謝。・・・山田孝彦
- 欠席が続いておりますが、もうしわけありません。ちりもつもれば山となる。少しでも切手を集めたいと思います。・・・山村利子

## 〔個人消息〕

- 黒田巖之君： ご病氣も回復され、11月第2例会に久しぶりに出席されました。お大事に。
- 谷川 寛君： 大阪サウスクラブの11月例会でゲストスピーカーとして話をされました。タイトルは「最近の国際金融事情 - 日本の金融問題を考える」

〔編集後記〕 はや今年もクリスマス例会の時期になりました。みんなでキャロルを合唱して、活気に溢れたセンテニアルを慶祝しましょう。(Y.F.)